

## 2022 年度「日本マススクリーニング学会研修会（基礎技術者、専門技術者、担当医）」 開催要領

開催形式：オンデマンド配信

※ 配信サイトにアクセスして各コースに対応した講義（下記）を視聴して下さい。

※ 配信サイト、受講 ID 等は後日学会事務局よりご連絡いたします。

開催日時：2023 年 3 月 6 日（月）～3 月 31 日（金）

※ 動画の視聴は 4 月 30 日（日）迄可能とします。

※ 技術部会認定技術者認定単位が必要な受講者は 3 月 31 日（金）までにご視聴ください。

受講料：6,000 円

お支払い方法：参加申込後、研修受講許可書（受講 ID 記載）とともに参加費払込口座をメールにて配信します。事前のお振込が不可能な場合には、事務局までご連絡願います。

### 研修プログラム

回	対象	講義テーマ	講師
1	基礎 専門 担当医	新生児スクリーニングの歴史、現状と課題、 今後の展望	国立成育医療研究センター 総合診療部 窪田 満
2	基礎 担当医	現在の新生児マススクリーニング対象疾患と検査技術（各 30 分ずつ）	
		先天性内分泌疾患の検査	北海道薬剤師会公衆衛生検査センター 山岸 卓弥
		ガラクトース検査	富山県衛生研究所 九曜 雅子
		タンデムマス検査	さいたま市健康科学研究センター 磯部 充久
3	基礎 専門 担当医	スクリーニング陽性者への対応（各 45 分ずつ）	
		先天性代謝異常症の場合 受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、 診断までのプロセス	神戸大学医学部附属病院 小児科 坊 亮輔
		内分泌疾患の場合 受診勧奨、受診時の説明、必要な検査、 診断までのプロセス、未熟児の偽陽性の 問題	自治医科大学 とちぎ子ども医療センター 小児科 田島 敏広
4	専門	新生児マススクリーニングの拡大対象疾患と検査技術（各 30 分ずつ）	
		ライソゾーム病検査	愛知県健康づくり振興事業団 酒井 好美
		PCR 法を用いたスクリーニング検査技術	KM バイオロジクス株式会社 吉田 真一郎
5	専門	新生児スクリーニングシステムの品質(精度) 保証と精度管理	北海道薬剤師会公衆衛生検査センター 花井 潤師
6	担当医	発症者への初期対応（各 45 分ずつ）	
		新生児の代謝救急を中心に	聖マリアンナ医科大学 小児科 松永 綾子
		副腎過形成を中心に	東京医科歯科大学 発生発達病態学分野 鹿島田 健一